

みずほCustomer Desk Report 2022/12/07号(As of 2022/12/06)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	136.46 AUD/USD
TKY 9:00AM	136.59	1.0496	143.35	1.2204	0.6707
SYD-NY High	137.42	1.0533	144.00	1.2266	0.6744
SYD-NY Low	135.98	1.0460	143.15	1.2129	0.6681
NY 5:00 PM	137.03	1.0474	143.43	1.2135	0.6688

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	33,596.34	▲ 350.76	日本2年債	▲0.0200%	0.0000%
NASDAQ	11,014.89	▲ 225.05	日本10年債	0.2500%	0.0000%
S&P	3,941.26	▲ 57.58	米国2年債	4.3644%	▲0.0293%
日経平均	27,885.87	65.47	米国5年債	3.7492%	▲0.0381%
TOPIX	1,950.22	2.32	米国10年債	3.5305%	▲0.0514%
シカゴ日経先物	27,660.00	▲ 20.00	独10年債	1.7940%	▲0.0885%
ロンドンFT	7,521.39	▲ 46.15	英10年債	3.0770%	▲0.0225%
DAX	14,343.19	▲ 104.42	豪10年債	3.3670%	▲0.0120%
ハンセン指数	19,441.18	▲ 77.11	USDJPY 1M Vol	13.78%	0.23%
上海総合	3,212.53	0.72	USDJPY 3M Vol	12.43%	▲0.03%
NY金	1,782.40	1.10	USDJPY 6M Vol	11.71%	0.09%
WTI	74.25	▲ 2.68	USDJPY 1M 25RR	▲1.21%	Yen Call Over
CRB指数	267.45	▲ 2.90	EURJPY 3M Vol	11.38%	0.05%
ドルインデックス	105.58	0.29	EURJPY 6M Vol	11.29%	0.13%

東京	東京時間のドル円は136.59レベルでオープン。前日発表された米11月ISM非製造業景況指数が市場予想比上振れたことで、ここ最近続いてきたドル売りが巻き戻されドル円は堅調に推移。東京時間引け前になり137.30を付けると同水準の137.27レベルでクローズした。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、137.27レベルでオープン。序盤は前日からのドル買いが継続し137.42まで上昇。ただ、欧州株が弱含んでいることや米金利が低下したこともあってか円高ドル安が強まると一時135.98まで売られ136.15レベルでNYに渡った。(ロンドン・トルフリー 00531 444 179 神田)
ニューヨーク	先週金曜の雇用統計や、前日のISM非製造業景況指数結果を受けて137.42まで戻したドル円は、中国が追加のコロナ対策緩和を近く発表するとの噂等からドル売りが優勢となり、135.98まで反落し、136.15レベルでNYオープン。朝方は米金利が上昇する動きに136.77まで戻す。その後は株式市場が軟化する展開にリスク回避からドル買いが優勢となり、137台を回復。終盤に掛けては狭いレンジでの推移が続き、137.03レベルでクローズした。一方、海外市場でドル売りが優勢となったことから1.0533まで上昇したユーロドルは、1.0526レベルでNYオープン。朝方はドル買いが先行し1.0486まで下落。一旦1.0528まで戻す局面もあったものの、来年の米リセッション入り懸念からリスクオフのドル買いが強まり、1.0460まで反落。終盤に掛けては狭いレンジでの推移が続き、1.0474レベルでクローズした。(NY井上)

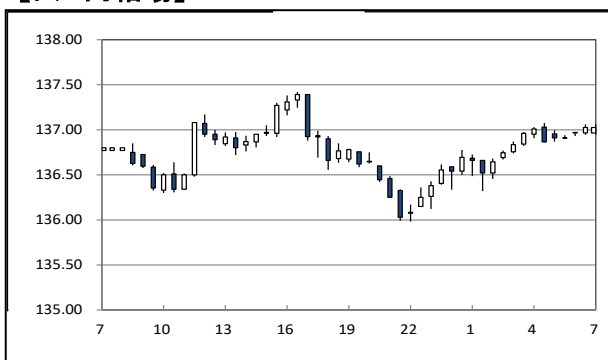
【昨日の指標等】

Date	Time		Event		結果	予想
12月6日	12:30	豪	RBAキャッシュレート	6-Dec	3.10%	3.10%
	16:00	独	製造業受注(前月比・前年比)	10月	0.8%/-3.2%	0.1%/-4.8%
	22:30	米	貿易収支	10月	-\$78.2B	-\$80.0B

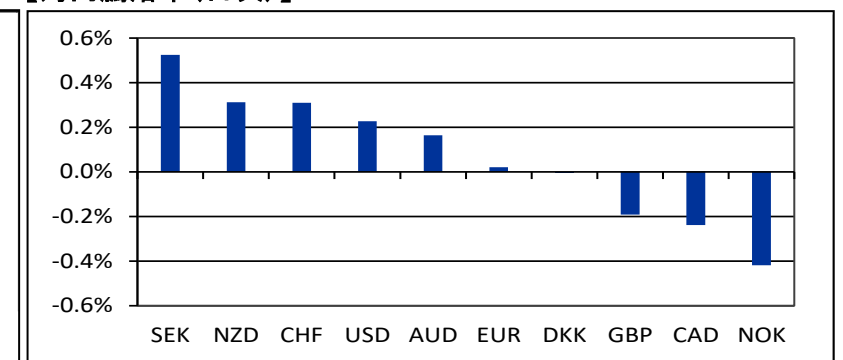
【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
12月7日	16:00	独	鉱工業生産(前月比・前年比)	10月	-0.6%/-0.7%	0.6%/2.6%
	19:00	欧	GDP(前期比・前年比)・確報	3Q F	0.2%/2.1%	0.2%/2.1%
	-	中	輸出/輸入(前年比)	11月	-3.9%/-7.1%	-0.3%/-0.7%
	-	中	貿易収支	11月	\$78.05B	\$85.15B

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	136.00-138.00	1.0400-1.0550	142.00-144.50

【マーケット・インプレッション】

東京時間のドル円は136.59レベルでオープン。前日に発表された米11月ISM非製造業景況指数が市場予想比上振れたことで、ここ最近続いてきたドル売りが巻き戻され、一時137.42を付ける。しかし中国が追加のコロナ対策緩和を近く発表するとの噂からドル売りが優勢となると135.98まで下落。その後は米株式市場の下落もあり、リスクオフのドル買いが強まるとやや値を戻し137.03レベルでクローズした。本日のドル円は底堅い推移を予想する。 昨日の終盤同様に景気後退懸念が継続し、株式市場を眺めながらリスクオフのドル買いが継続すると予想する。 ただ、ドル円は特段材料がないながらも、中国のゼロコロナ政策に関するヘッドライン次第ではドル円の予想以上の上下動も想定され注意したい。
--

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 松木・鈴木